





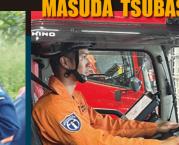




私が小学生の頃、母が急病で倒れま した。その時駆けつけた消防士の迅速 な救急活動のお陰で母は今でも元気に 暮らしています。以来、「人を助けた い。」と強く思うようになり消防士を目指

災害が起こればそこは非日常の風景 となります。私たち消防士は災害現場の プロです。市民が不安になってしまうよう なことがあっても冷静に寄り添い、安全・ 確実・迅速に活動することが使命です。 私は、そんな消防士という仕事に誇りを

とてもやりがいのある仕事なので是非 一緒に地域のために働きましょう。





「自分の生まれた町に貢献したい、その 中でも人助けの仕事がしたい」。と思った ことがきっかけで消防士という職業を選び

私たち消防職員はたくさんの災害現場 経験です。そのため救急、火災、救助と に寄り添い、その方の不安や恐怖を少しで も取り除けるような声かけや活動を心がけ

消防の仕事は、市民の生命、身体、財 産を守るという崇高な任務の元に働く職

人助けがしたい方、人の役に立ちたいと 思っている方は是非私たちと一緒に働き



私は、救急活動をしていく中でより市民 の助けになりたいという思いから救急救命 士を目指しました。救急業務や一定期間 の実務経験、知識習得を重ね、救急救命 士の養成学校入校資格を取得しました。 す。実施可能な処置が増えるため、より多 くの人の「命」を助けることができます。

また、消防という仕事はいつ災害等で 出動するか分かりません。リフレッシュして 気持ちを切り替えることも大事な要素にな 続けていたサッカーをしています。ONと OFFを切り替えて、しっかりと英気を養うこ とができる仕事だと感じています。

みなさんもこのやりがいのある職場で市 民のため一緒に働きましょう。



私は、消防総務課消防団係で勤務し ています。消防士の仕事は、救急出動 や消火活動をイメージする人が多いと思 いますが、私が担当している消防団係は

消防団の運営に関することや、団員の 仕事です。私自身、御前崎市出身という こともあり、地域と深く関わっている消防 団の仕事にとてもやりがいを感じます。

仕事終わりや休日には、庁舎内のト レーニング室や市内のジムで体を動かす ことが日課で、仕事もプライベートも充実

消防署には様々な仕事があり、職員全 員で協力して仕事を行っています。皆さん が私たちの一員となって、一緒に働けるこ とを楽しみにしています。

















御前崎市総務課人事給与係 0537-85-1132 または、御前崎市公式ホームページをご覧ください https://www.city.omaezaki.shizuoka.jp/





OMAEZAKI FIRE DEPARTMENT

御前崎市消防本部 0537-85-2119

